

## 研究名「当院における消化管ストーマ造設後の早期ストーマ合併症の検討」

消化管ストーマ造設手術後の早期ストーマ合併症が発生するとストーマ処置に難渋し、再手術等の外科治療を必要とすることもあり、術後の QOL（生活の質）に直結します。しかし、これまでにストーマ合併症の発生率について検討した報告はあまりありません。

2015年6月～12月の間に当院でストーマ造設手術をしようとした患者さんを対象として、診療録から個人を特定できない形で疾患名や手術術式、合併症の有無・程度などの情報を用いた調査、研究を行っております。診療情報の使用を希望されない方や、ご不明な点がございましたら東北労災病院大腸肛門外科：羽根田 祥までご連絡ください。